

2023.7.9 『通信制高校・サポート校合同相談会』における講演の報告



『通信制高校・サポート校合同相談会』を開催されました

学びリンクは、令和5年7月9日（日）に福岡ファッションビル（福岡市博多区）にて、『通信制高校・サポート校合同相談会』を開催しました。

今回福岡では初めて中学生を対象とした「中等部（フリースクール）」相談コーナーを開設。しくみの講演前にその中等部（フリースクール）をもつ2校が、それぞれの特長を説明し、その後に相談者が訪れていました。



今回新刊発売記念講演と題して、神戸セミナー校長、カウンセラーの喜多徹人さんが、『子どもが不登校になったら親はどうすればいいのか』という本のタイトルそのままに講演をされました。

日常よくある事例を交えたわかりやすい解説には多くの聴衆を惹きつけていました。このほか「学校を選ぶ前にやっておきたい気持ちの整理」「不登校の子どものための高校選び」に、留学に関する3講演と合わせて6つの講演が行われました。

各学校の個別相談ブースには27校が集まり、多くの保護者や高校生、中学生が訪れていました。実際の先生方から学校についてお話を伺うことができます。また、各学校のパンフレットもごございます。ぜひ、この機会に様々な学校の情報を集めてみてください。

しくみ講演では、学びリンク株式会社代表の山口教雄が、通信制高校とサポート校の卒業に必要な条件や学校選びのコツなどについて解説。メモを取りながら耳を傾けるお客様の姿が見られました。また、通信制高校卒業生による体験談もあり、発表後には来場者の方からの質問に答えていました。

その他、大学進学や海外留学の相談コーナーに加えて、中等部・フリースクール、不登校教育、親の会、スクールソーシャルワーカー、メンタルカウンセリング各コーナーが開設され、多くの方がご相談に訪れていました。

不登校生支援の会「ぼちぼちの会」会長の木村素也先生（元福岡市立能古中学校校長）による教育相談では、相談の親子の皆さんが熱心に耳を傾けていらっしゃいました。



■不登校・教育相談コーナー 10:30～15:30

木村素也さん（ぼちぼちの会会長、元福岡市立能古中学校校長）が教育相談を担当します。

■不登校支援者による進路を考える講演「不登校の子どものための高校

選び」13:00～

講演者：不登校生支援の会「ぼちぼちの会」会長、元福岡市立能古中学校校長 木村素也さん

2014年3月に福岡市立能古中学校校長を退任。現在、「ぼちぼちの会」会長として各保護者の会と連携しながら不登校生の支援に関わっている木村素也さんによる講演です。

2014年、『不登校支援の輪をつなげよう ～『不登校生の保護者会』を通して学んだこと～』（学びリンク）を上梓。不登校の子どもたちの高校選びについてお話いただきます。